

公益財団法人日本アレルギー協会 令和元年度事業概要報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

本部（理事長 足立 満）

(敬称略)

実施事業	概要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 国際交流基金による助成金交付</p> <p>2. 真鍋奨学助成</p>	<p>日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1年に2回審査しており、前期応募者2名のうち下記2名に対して助成金を交付した。後期応募者はなし</p> <p>令和元年度前期申請</p> <p>①金光 禎寛（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）</p> <p>研究発表：Clinical relevance of capsaicin cough sensitivity to uncontrolled asthma</p> <p>出張学会：米国呼吸器学会 2019</p> <p>出張地：米国 ダラス</p> <p>②二見 悠（大阪大学大学院医学系研究科呼吸器免疫内科）</p> <p>研究発表：血清エクソソームのプロテオミクスによるサルコイドーシスの新規バイオマーカーの探索</p> <p>出張学会：米国胸部学会 2019 年次大会</p> <p>出張地：米国 ダラス</p> <p>令和元年11月18日（月）運営委員会開催</p> <p>第9回助成応募者12名の中から下記2名の研究者に受賞決定</p> <p>松本 佳則（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学）</p> <p>「チロシンキナーゼに着目した関節リウマチの病態形成メカニズムの解明」</p> <p>奥山 祐子（東北大学大学院医学系研究科免疫学分野）</p> <p>「補助刺激シグナルによる自然リンパ球の活性化を介したアトピー性皮膚炎発症の制御機構」</p>
<p>II. 研修会事業</p> <p>第9回大阪吸入～多職種連携～の会</p> <p>日時：令和2年2月11日（火・祝）</p> <p>場所：大阪府薬剤師会館 3F 大ホール</p> <p>参加人数：141名</p>	<p>第1部：講演</p> <p>住本 真一（大阪赤十字病院小児科）</p> <p>「こどもの喘息 2020」</p> <p>西 健太（大阪赤十字病院呼吸器内科）</p> <p>「喘息・COPDの基礎知識」</p> <p>第2部：ステップアップシナリオ使用で吸入支援ロールプレイと全デバイス体験</p>
<p>III. 啓発活動事業</p> <p>(1) 第26回アレルギー週間</p> <p>①企画</p> <p>②後援</p> <p>③広報</p>	<p>1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」</p> <p>2) アレルギー週間行事等</p> <p>3) 本部・支部啓発活動</p> <p>厚生労働省、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会</p> <p>1) 本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介</p> <p>協会ホームページによる啓発活動行事の紹介</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) アレルギー週間中央講演会 日時：令和2年2月16日（日） 場所：日本教育会館一ツ橋ホール 参加人数：137名</p> <p>(3) 「Allergy Today」発行</p> <p>(4) 患者相談協力専門医等名簿発行</p> <p>(5) 専門医等紹介事業</p>	<p>テーマ：「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」 主催：(公財) 日本アレルギー協会 後援：厚生労働省、東京都、(公社) 日本医師会、 (一社) 日本アレルギー学会 総合司会：足立 満 (日本アレルギー協会理事長) 講演 1：勝沼 俊雄 (東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科) 「小児気管支ぜん息の基礎知識と最新情報」 講演 2：長瀬 洋之 (帝京大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー 内科) 「進化したぜん息治療の最前線」 講演 3：大久保 公裕 (日本医科大学付属病院耳鼻咽喉科・頭頸 部外科) 「花粉症の根治を目指して」 講演 4：上出 良一 (ひふのクリニック人形町) 「令和のアトピー性皮膚炎治療」 講演 5：佐藤 さくら (国立病院機構相模原病院臨床研究センター 病態総合研究部病因病態研究室) 「小児食物アレルギーとの上手な付き合い方」 講演 6：鈴木 慎太郎 (昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科) 「わたしにもあるかも？ あなたの知らないおとなの食 物アレルギーの世界」 パネルディスカッション：総合司会者および演者全員 アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュー スレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年4回発行・配布 協協会正会員による専門医等名簿。2年に1度の発行で令和元年 10月に発行 患者からの電話による近隣のアレルギー専門医の問い合わせに 対して専門医等名簿掲載医師を紹介</p>
<p>IV. 学術情報活動事業 「info Allergy」発行</p>	<p>アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、 正会員、賛助会員向けに年4回発行・配布</p>
<p>V. 広報活動事業</p>	<p>JAANet Station の名称でホームページでの情報提供 令和元年8月全面リニューアル</p>
<p>VI. 受託抗原輸入代行事業</p>	<p>診断・治療目的のため、会員医師の要請に基づき抗原の代行輸入</p>
<p>VII. 会議の開催</p>	<p>第1回理事会 令和元年5月24日（金） 第1回評議員会 令和元年6月21日（金） 第2回理事会 令和2年2月21日（金） 書面による第2回評議員会 令和2年3月13日（金）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 自由課題研究助成</p> <p>(1) ステロイド性骨粗鬆症に対する denosumab の効果の検討</p> <p>(2) ループス腎炎に合併した免疫性血小板減少症に対するミコフェノール酸モフェチルの有効性</p> <p>2. 学術交流研究助成</p> <p>(1) 第 46 回日本小児臨床薬理学会 日時:令和元年 9 月 28 日(土)～29 日(日) 場所:ロイトン札幌 参加人数:553 名</p>	<p>小池 隆夫（北海道内科リウマチ科病院） 研究期間：令和元年 6 月～令和 2 年 5 月</p> <p>小池 隆夫（北海道内科リウマチ科病院） 研究期間：令和元年 10 月～令和 2 年 9 月</p> <p>テーマ：北の大地で子どもの未来と薬について語りあおう 大会長：坂田 宏（旭川厚生病院小児科）</p>
<p>II. 研究会事業</p> <p>実地医家向け研究会</p> <p>(1) 第 10 回北海道免疫不全症研究会（後援） 日時：令和元年 5 月 25 日（土） 場所：札幌ビューホテル大通公園 参加人数：38 名</p> <p>(2) 第 28 回札幌臨床免疫アレルギーの集い（共催） 日時：令和元年 7 月 10 日（水） 場所：札幌医科大学記念大ホール 参加人数：57 名</p> <p>(3) Allergy Navigation（共催） 日時：令和元年 12 月 1 日（日） 場所：仙台国際ホテル平成の間 参加人数：41 名</p> <p>(4) 第 32 回北海道小児リウマチ性疾患研究会（共催） 日時：令和 2 年 2 月 22 日（土） 場所：KKR 札幌医療センター会議室 参加人数：28 名</p>	<p>一般演題：3 題 特別講演 1：山田 雅文（北海道大学医学部小児科） 「OAS1 遺伝子異常による低ガンマグロブリン血症を伴った乳児期発症肺胞蛋白症について」 特別講演 2：谷内江 昭宏（金沢大学附属病院 / 医療安全管理部） 「原発性免疫不全症と reversion mosaicism～模様には理由がある～」</p> <p>一般演題 1 題 特別講演：齋藤 和英（新潟大学大学院腎泌尿器病態学分野） 「腎移植と日和見感染症：サイトメガロウイルス感染症を中心に」</p> <p>一般演題 3 題 パネルディスカッション：「アレルギー疾患管理の改善に向けて～予防から治療まで～」</p> <p>一般演題 4 題 特別講演：武井 修治（鹿児島大学病院小児診療センター小児リウマチ外来） 「SLE 診療ガイドライン 2019 - 小児 SLE 診療の手引きも含めて -」</p>
<p>III. 啓発活動</p> <p>第 25 回アレルギー週間</p> <p>(1) 函館地区（主催） 日時：平成 31 年 4 月 6 日（土） 場所：函館中央病院南棟 8F 講堂 参加人数：35 名</p> <p>(2) 札幌地区（主催） 日時：平成 31 年 4 月 27 日（土） 場所：札幌市医師会大ホール 参加人数：180 名</p>	<p>世話人：山田 豊（函館中央病院小児科） 内容：講演と医療相談 講師：大野 重昭（愛心メモリアル病院）</p> <p>世話人：白崎 英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科） 高橋 裕樹（札幌医科大学第一内科） 内容：講演と医療相談 講師：竹崎 俊一郎（北海道大学病院小児科） 田中 裕士（医大前南 4 条内科） 山口 泰之（北海道大学病院皮膚科） 白崎 英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 旭川地区（主催） 日時：令和元年5月11日（土） 場所：イオンホール旭川駅前通店 参加人数：35名</p>	<p>世話人：大崎 能伸（旭川医科大学呼吸器センター） 内容：講演 講師：山本 英聖（旭川医科大学病院耳鼻咽喉科） 辻 忠克（旭川医療センター統括診療部） 堀 仁子（旭川医科大学病院皮膚科）</p>
<p>IV. 会議の開催 支部幹事会</p>	<p>日時：令和2年1月10日（金） 場所：ホテルニューオータニイン札幌</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第32回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：令和元年5月19日（日） 会場：TKP ガーデンシティ仙台 参加人数：122名</p>	<p>【特別講演】 座長：鈴木 重雄（大原総合病院小児科） 演者：笹本 明義（成城ささもと小児科・アレルギー科） 「ようこそ SLIT ワールドへー SLIT を極めてみませんか？」</p> <p>【指定講演1】 座長：鈴木 重雄（大原総合病院小児科） 演者：本間 恵美（米沢市立病院看護師・PAE） 「米沢市立病院における舌下免疫療法の取り組みと小児アレルギーエデュケーター（看護師）の関わり」</p> <p>【一般演題】 座長：森川 みき（森川小児科アレルギー科クリニック） 小松 真紀（東通りこどもとアレルギーのクリニック） 演者：四竈 美帆（宮城県立こども病院管理栄養士・PAE） 「当院における食物アレルギー患者に対するオリジナルパンフレットの活用」 演者：鈴木 重雄（大原総合病院小児科） 「福島市立小中学校における食物アレルギーの意識調査」 演者：佐々木 朋子（国立病院機構盛岡医療センター小児科） 「当院における食物アレルギー児の誕生日についての検討」 演者：佐藤 直美（米沢市立病院管理栄養士・PAE） 「重症心身障害児における食物経口負荷試験と栄養指導の経験」 演者：佐藤 大記（宮城県立こども病院アレルギー科） 「食物負荷試験で軽微な症状を認めた症例の自宅再摂取に関する検討」 演者：野澤 恵美子（星総合病院看護部） 「ステロイドフォビアの母とアトピー性皮膚炎児へのスキンケア」</p> <p>【指定講演2】 座長：千葉 剛史（中通総合病院小児科） 演者：長谷川 美穂（昭和大学小児科管理栄養士・PAE） 「食物アレルギーの子どもへの栄養食事指導」</p> <p>【特別講演2】 座長：千葉 剛史（中通総合病院小児科） 演者：大矢 幸弘（国立成育医療研究センターアレルギーセンター） 「小児アレルギー疾患の発症予防」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 第 15 回宮城県免疫アレルギー懇話会 日時：令和元年 7 月 18 日（木） 会場：長陵会館記念ホール 参加人数：41 名</p>	<p>【一般講演】 座長：相場 節也（東北大学皮膚科学分野） 演者：二瓶 真人（宮城県立こども病院アレルギー科） 「ピーナッツ負荷試験の総負荷量設定に関する検討」 演者：志藤 光介（東北大学皮膚科学分野） 「Tohoku Medical Megabank cohort study における血清 total IgE 値の GWAS」 演者：太田 伸男（東北医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科学） 「スギ花粉症に対する最新の治療」</p> <p>【特別講演】 座長：香取 幸夫（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学） 演者：原淵 保明（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「Tonsil Induced Autoimmune/inflammatory Syndrome」 (TIAS) としての、皮膚、骨関節、腎疾患</p>
<p>(3) 第 53 回東北アレルギー懇話会 日時：令和元年 7 月 20 日（土） 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 参加人数：46 名</p>	<p>【Session 1】 座長：井上 純人（山形大学医学部第一内科） 演者：沼倉 忠久（東北大学病院呼吸器内科） 「喘息と COPD のオーバーラップにおける活性窒素種と活性イオウ分子種の役割の検討」 演者：竹田 正秀（秋田大学呼吸器内科学） 「喘息における粘液産生機構と Phosphoinositide 3-kinase γ の関与」 演者：河野 資（東北医科薬科大学薬学部病態生理学） 「好中球好酸球混合型喘息発症における精神的ストレスの関与」</p> <p>【Session 2】 座長：木村 啓二（国立病院機構盛岡医療センター） 演者：市川 朋宏（東北大学病院呼吸器内科） 「ミトコンドリア新生の制御因子による気道上皮バリア機能の維持」 演者：福原 敦朗（福島県立医科大学呼吸器内科） 「咳モニターを用いた喘息患者の咳嗽評価の意義」 演者：井草 龍太郎（大崎市民病院呼吸器内科） 「末梢好酸球増多、皮疹、下肢のしびれを生じた気管支喘息の 1 例」</p> <p>【Session 3】 座長：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：中泉 琴乃（秋田大学総合診療・検査診断学） 「好酸球増多と四肢末梢の浮腫を呈した 3 症例」 演者：宇根岡 慧（宮城県立こども病院アレルギー科） 「反復性喘鳴を呈した Vocal Cord Dysfunction の一例」 演者：神林 由美（東北大学病院皮膚科） 「慢性蕁麻疹に対する当科のゾレア使用経験」</p> <p>【特別講演】 座長：一ノ瀬 正和（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：東田 有智（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科） 「重症喘息 Up to Date」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第 13 回東北喘息/COPD 研究会 日時：令和元年 9 月 21 日 (土) 会場：江陽グランドホテル 参加人数：90 名</p>	<p>【特別講演Ⅰ：喘息】 座長：中山 勝敏 (秋田大学呼吸器内科学講座) 演者：小荒井 晃 (東北大学病院呼吸器内科) 「喘息病態における DAMPs、自然リンパ球の関与」</p> <p>【特別講演Ⅱ：COPD】 座長：田坂 定智 (弘前大学呼吸器内科学講座) 演者：柴田 陽光 (福島県立医科大学呼吸器内科学講座) 「COPD 患者における循環動態の考察」</p> <p>【特別講演Ⅲ：COPD】 座長：一ノ瀬 正和 (東北大学呼吸器内科学分野) 演者：井上 博雅 (鹿児島大学呼吸器内科学) 「COPD 管理の up to date」</p>
<p>(5) 第 16 回ふくしま小児アレルギー・喘息 治療懇話会 日時：令和元年 10 月 19 日 (土) 会場：郡山商工会議所 参加人数：16 名</p>	<p>【特別講演】 座長：隅越 誠 (すみこしこどもクリニック) 演者：池田 博行 (池田小児科クリニック) 「当クリニックの喘息治療～ゾレアの使用経験を含めて 2～」</p> <p>【特別講演】 座長：太神 和廣 (おおがクリニック) 演者：江藤 隆史 (あたご皮膚科・東京通信病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎診療の最新の話～2016 年ガイドラ インと生物学的製剤の可能性」</p>
<p>(6) Allergy Navigation 日時：令和元年 12 月 1 日 (日) 会場：仙台国際ホテル 参加人数：42 名</p>	<p>【Lecture 1】 座長：森川 みき (森川小児科アレルギー科クリニック) 演者：三浦 克志 (宮城県立こども病院アレルギー科) 「小児アレルギー領域における最近のトピックス」</p> <p>【Lecture 2】 座長：松原 篤 (弘前大学耳鼻咽喉科学講座) 演者：山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「鼻粘膜における炎症病態と IgE の関与」</p> <p>【Lecture 3】 座長：今野 哲 (北海道大学呼吸器内科学教室) 演者：杉浦 久敏 (東北大学呼吸器内科学分野) 「重症喘息の病態と治療－Up to Date－」</p> <p>【Panel Discussion】 司会：一ノ瀬 正和 (東北大学呼吸器内科学分野) パネリスト：三浦 克志 (宮城県立こども病院アレルギー科) 山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 杉浦 久敏 (東北大学呼吸器内科学分野)</p>
<p>(7) アレルギー up to date 日時：令和 2 年 1 月 27 日 (月) 会場：ホテルメトロポリタン秋田 参加人数：53 名</p>	<p>【基調講演 1】 座長：山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 演者：神 大介 (神眼科クリニック) 「アレルギー性結膜炎の最近の話題」</p> <p>【基調講演 2】 座長：山田 武千代 (秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 演者：齋藤 秀和 (秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「耳鼻科領域のアレルギーに関する最近の話題」</p> <p>【特別講演】 座長：眞鍋 求 (秋田大学名誉教授) 演者：河野 通浩 (秋田大学皮膚科学・形成外科学) 「皮膚のバリアとアトピーマーチ」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(8) 第20回郡山アレルギー研究会 日時：令和2年2月8日(土) 会場：ホテルプリシード郡山 参加人数：33名</p>	<p>【一般演題】 座長：今野 昭義(総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター) 演者：鈴木 聡明(だて耳鼻科パオパオ) 「スギ花粉飛散状況と患者動向について－10年分のデータから－」</p> <p>【特別講演Ⅰ】 座長：金子 史男(総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所) 演者：山本 俊幸(福島県立医科大学皮膚科学講座) 「乾癬と膠原病・アレルギー疾患との接点」</p> <p>【特別講演Ⅱ】 座長：前田 眞作(寿泉堂総合病院呼吸器内科) 演者：平田 博国(獨協医科大学埼玉医療センター呼吸器・アレルギー内科) 「内科領域で診るアレルギー疾患の治療の現状について～ハチアレルギーを含めて～」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第26回アレルギー週間</p> <p>(1) 仙台市 日時：令和2年2月8日(土) 会場：TKP 仙台南町通りカンファレンスセンター 参加人数：30名</p> <p>(2) 弘前市 日時：令和2年2月22日(土) 会場：弘前文化センター 参加人数：30名</p>	<p>『アレルギーを知ろう』 司会：一ノ瀬 正和(東北大学呼吸器内科学分野) 演者：高橋 隼也(東北大学病院皮膚科学分野) 「アトピー性皮膚炎とその治療」 演者：三浦 克志(宮城県立こども病院アレルギー科) 「よくわかる食物アレルギー」</p> <p>個別相談</p> <p>『アレルギーとどう付き合うか ～さまざまなアレルギーとその対処法～』 司会：高梨 信吾(弘前大学保健管理センター) 司会：松原 篤(弘前大学耳鼻咽喉科学講座) 演者：高畑 淳子(弘前大学耳鼻咽喉科学講座) 「花粉症対策」 演者：山本 勝丸(国立病院機構弘前病院呼吸器内科) 「毎日吸入！喘息治療の大原則」 演者：相澤 知美(弘前大学小児科学講座) 「食物アレルギーの話」 演者：六戸 大樹(弘前大学皮膚科学講座) 「アトピー性皮膚炎の診断と治療」</p>
<p>III. 定例会議 日時：令和元年7月20日(土)</p>	<p>東北支部世話人会(於：仙台市)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 69 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：令和元年 6 月 8 日（土） 場所：アートホテル新潟駅前 4F 参加人数：63 名</p> <p>(2) Severe Asthma Expert Meeting in GUNMA 2019（共催） 日時：令和元年 7 月 31 日（水） 会場：群馬大学昭和キャンパス基礎棟 1F 特別会議室 参加人数：23 名</p> <p>(3) Total Allergist Seminar（共催） 日時：令和元年 11 月 9 日（土） 会場：東京ガーデンテラス紀尾井カンファレンス 参加人数：47 名</p> <p>(4) Tochigi Allergy Conference 2019（共催） 日時：令和元年 11 月 20 日（水） 場所：ホテル東日本宇都宮 参加人数：33 名</p>	<p>特別講演：大澤 陽子（福井赤十字病院耳鼻咽喉科） 「口腔アレルギー症候群と花粉症」 教育講演：藤森 勝也（あがの市民病院） 「咳の診かた、止めかた 2019 ガイドラインから」 一般演題：翁長 寛人（新津医療センター病院薬剤部） 「DPP-4 阻害薬によるアレルギー性薬疹の 1 例」 田嶋 南（新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院看護部） 「食物アレルギー研修会におけるロールプレーの有用性について」 田中 泰樹（すこやかアレルギークリニック） 「食物アレルギー、気管支喘息は予防できるのか？」</p> <p>演題：「実臨床における重症喘息治療の新たな展望」 座長：久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 演者：山田 英恵（(株)日立製作所ひたちなか総合病院呼吸器内科）</p> <p>Breakout Sessions：</p> <p>「成人気管支喘息診療のエッセンス」 座長：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 演者：小屋 俊之（新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野）</p> <p>「アレルギー性鼻炎診療のエッセンス」 座長：上條 篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科 / 山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター） 演者：松岡 伴和（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）</p> <p>「小児アレルギー診療のエッセンス」 座長：吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学） 演者：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野）</p> <p>Panel Discussion：</p> <p>「アレルギー疾患に対する取り組みと課題」 座長：斎藤 博久（国立成育医療研究センター研究所） パネリスト：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 上條 篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科 / 山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター） 吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学）</p> <p>SESSION 1：「重症アレルギー性鼻炎治療の考え方とピラノア錠の治療戦略上の位置付け」 座長：岡野 光博（国際医療福祉大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学） 演者：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科病院）</p> <p>SESSION 2：「薬理作用から見た理想的な抗ヒスタミン薬」 座長：湯川 龍雄（湯川内科クリニック） 演者：谷内 一彦（東北大学大学院医学系研究科機能薬理分野）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) アレルギー週間 2020 in 茨城 (共催) 日時：令和2年2月14日(金) 会場：つくば国際会議場 4F 参加人数：23名</p>	<p>SESSION 1：「小児における好酸球関連疾患について」 座長：林 大輔 (筑波メディカルセンター病院小児科) 演者：山田 佳之 (群馬県立小児医療センターアレルギー・感染症 疫・呼吸器科)</p> <p>SESSION 2：「使用経験から学ぶ抗好酸球治療薬の実践的使用方法」 座長：檜澤 伸之 (筑波大学医学医療系呼吸器内科) 演者：小屋 俊之 (新潟大学医歯学総合病院呼吸器・感染症内科 学教室)</p>
<p>II. 啓発活動事業 第26回アレルギー週間</p> <p>(1) 群馬県 日時：令和2年2月8日(土) 場所：群馬大学保健学科ミレニアムホール 参加人数：65名</p> <p>(2) 新潟県 日時：令和2年2月9日(日) 場所：新潟ユニゾンプラザ 4F 大会議室 参加人数：28名</p> <p>(3) 茨城県 日時：令和2年2月15日(土) 場所：茨城県立こども病院 参加人数：96名</p>	<p>司会：久田 剛志 (群馬大学大学院保健学研究科) 講演：山田 諭 (群馬大学附属病院小児科) 「食物アレルギーの基本と対応～みんなで知ろう正しい知識～」 藤原 千紗子 (群馬大学附属病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎について」 多田 紘恵 (群馬大学附属病院耳鼻咽喉科) 「もう怖くないアレルギー性鼻炎」</p> <p>座長：篠川 真由美 (五泉中央病院) 松野 正知 (新潟県立吉田病院) 講演：鈴木 和夫 (新潟県立松代病院) 「気管支ぜんそく」 高見 暁 (新潟医療センター小児科) 「食物アレルギー」 鈴木 丈雄 (新潟大学医歯学総合病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎」 齊藤 幹央 (新潟薬科大学薬学部薬学科) 「薬剤アレルギー」 笹川 智幸 (笹川眼科) 「アレルギー性眼疾患」 小島 純也 (小島耳鼻咽喉科医院) 「アレルギー性鼻炎」</p> <p>医療相談会 司会：檜澤 伸之 (筑波大学附属病院呼吸器内科) 演者：第1部 「食物アレルギーとアトピー性皮膚炎について」 貴達 俊徳 (相模原病院小児科) 「喘息のアレルギーについて」 山田 英恵 (ひたちなか総合病院呼吸器内科) 「学校におけるアレルギー対策について」 小林 清美 (水戸市立吉沢小学校養護教諭) 「食物アレルギー～食事で気を付けることは～」 森山 理恵 (茨城県立こども病院管理栄養士)</p> <p>：第2部 「アレルギー食品について」 加藤 かな江 (茨城県立こども病院管理栄養士) 「エピペンの使用方法・実体験」 石井 典一・小沼 祐之 (薬剤師協会薬剤師)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 栃木県 日時：令和2年2月29日(土) 場所：栃木県総合文化センター 3F 参加人数：一名 (新型コロナウイルスにより中止)</p> <p>(5) 栃木県 日時：令和2年3月7日(土) 場所：獨協医科大学創立30周年記念館 関湊記念ホール 参加人数：一名 (新型コロナウイルスにより中止)</p>	<p>演者：吉原 重美(獨協医科大学病院小児科) 湯川 龍雄(湯川内科クリニック) 井川 健(獨協医科大学病院皮膚科) 清水 泰生(獨協医科大学病院呼吸器・アレルギー内科) 中山 元子(獨協医科大学病院小児科) 池田 直哉(獨協医科大学病院呼吸器・アレルギー内科)</p> <p>第1部 トークセミナー：「アレルギー疾患の最新動向」 演者：吉原 重美(獨協医科大学病院小児科)</p> <p>第2部 講演：「アトピー性皮膚炎」 実演指導：スキンケアの仕方／軟膏の正しい塗りかた</p> <p>第3部 講演：「食物アレルギー」「除去食・代替食」 実演指導：アナフィラキシー対応</p> <p>第4部 講演：「喘息・花粉症」 実演指導：吸入・舌下免疫療法</p> <p>第5部 「学校生活管理指導表」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 啓発活動事業 第 26 回アレルギー週間 (1) 埼玉地区 日時：令和 2 年 2 月 1 日（土） 場所：上尾市文化センター 5F 小ホール 参加人数：38 名</p> <p>(2) 神奈川地区 日時：令和 2 年 2 月 2 日（日） 場所：崎陽軒本店 参加人数：45 名</p> <p>(3) 千葉南総地区 日時：令和 2 年 2 月 2 日（日） 場所：千葉労災看護専門学校講堂 参加人数：45 名</p>	<p>アレルギー週間市民公開講座 2020 – 正しい知識が治療の第一歩です。あなたも参加してみませんか–</p> <p>第 1 部：講演 司会：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科、アレルギーセンター） 講演 1：上條 篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科、アレルギーセンター） 「スギ花粉症」 講演 2：高久 洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 「気管支喘息」 講演 3：徳山 研一（埼玉医科大学小児科、アレルギーセンター） 「食物アレルギー」</p> <p>第 2 部：公開質問</p> <p>第 26 回アレルギー週間講演会・患者相談会 2020 「アレルギーの克服に向けて」</p> <p>第一部：講演「アレルギー疾患医療の未来」 講演 1：海老澤 元宏（国立病院機構相模原病院） 高増 哲也（県立こども医療センター） 中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院） 「中心拠点病院（国立病院機構相模原病院）の立場から 神奈川県拠点病院の立場から」</p> <p>第二部：アレルギー個別相談会（相談員 8 名） 小児科：海老澤 元宏、高増 哲也、磯崎 淳 内科：福富 友馬、中村 陽一 皮膚科：池澤 善郎、渡邊 憲</p> <p>アレルギー週間市民公開講座「アレルギーを知って対策を」 開会挨拶：岡本 美孝（千葉ろうさい病院）</p> <p>講演 1：有馬 孝恭（君津中央病院小児科） 「食べて治す食物アレルギーのスキンケア」</p> <p>講演 2：玉地 智宏（千葉ろうさい病院アレルギー・膠原病内科） 「成人喘息の治療－正しい吸入療法と自己管理－」</p> <p>講演 3：波切 潤（千葉ろうさい病院慢性呼吸器疾患看護認定看護師） 「家庭で出来る喘息発作の予防について」</p> <p>講演 4：岡本 美孝（千葉ろうさい病院） 「花粉症に対する最新の対策」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 長野地区 日時：令和2年2月9日（日） 場所：信州大学医学部附属病院外来棟 4F 大会議室 参加人数：40 名</p> <p>(5) 千葉中央地区 日時：令和2年2月15日（土） 場所：千葉県医師会 3F 会議室 参加人数：44 名</p>	<p>信州アレルギー市民フォーラム 2020 開会の言葉：花岡 正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 講演 1：江田 清一郎（社会医療法人松本協立病院呼吸器内科） 「ぜんそくの診断と治療について」 講演 2：茂木 英明（社会医療法人財団慈泉会相澤病院耳鼻いんこう科） 「学んで備えて！ 花粉症・アレルギー性鼻炎」 講演 3：重村 倫成（信州大学医学部附属病院小児科） 「こどもの食物アレルギーについて」 質問の時間：小松 佳道（医療法人豊友会諏訪豊田診療所） 閉会の言葉：花岡 正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科）</p> <p>アレルギー週間千葉中央地区市民公開講座 「アレルギー疾患の最新治療」 開会の挨拶：西牟田 敏之（千葉県医師会公衆衛生担当） 第 1 部：講演 座長：下条 直樹（千葉大学小児科） 松江 弘之（千葉大学皮膚科） 講演 1：釣永 雄希（千葉大学附属病院小児科） 「今のままで大丈夫？ 食物アレルギーとの正しい付き合い方」 講演 2：湯口 梓（千葉大学附属病院看護部） 「アトピー性皮膚炎のスキンケアー子どものアトピーを中心にー」 講演 3：横田 雅也（千葉大学附属病院アレルギー・膠原病内科） 「ぜん息とうまく付き合うために」 講演 4：米倉 修二（千葉大学附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「スギ花粉症に負けないように」 講演 5：清水 大輔（千葉大学附属病院眼科） 「アレルギー性結膜炎の最近の考え方」 第 2 部：質問コーナー 座長：板谷 喬起（板谷内科クリニック） 椿 俊和（つばきこどもクリニック） 相談会当社：第 1 部講演の講師 閉会の挨拶：下条 直樹（千葉大学病院アレルギーセンター）</p>
<p>II. 定例会議 日時：令和元年11月21日（金） 場所：KKR ホテル東京 11F 竹の間</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部運営に関して <ol style="list-style-type: none"> ①活動報告と収支報告 ②個人会員状況 2. 令和2年2月アレルギー週間市民公開講座に関して <ol style="list-style-type: none"> ①地区別計画と予算等 3. 関東支部選出理事選挙 4. 関東支部だよりについて

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 21 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：令和元年 6 月 20 日（木） 場所：メルパルク名古屋 1F 輝 参加人数：51 名</p> <p>(2) 第 4 回岐阜県アレルギー免疫療法研究会（後援） 日時：令和元年 9 月 8 日（日） 場所：OKB ふれあい会館 3F 参加人数：41 名</p> <p>(3) 第 65 回東海喘息研究会（後援） 日時：令和元年 9 月 11 日（水） 場所：メルパルク名古屋 2F 羽衣 参加人数：46 名</p>	<p>開会の辞：今泉 和良（藤田医科大学呼吸器内科学 I） 特別講演 1： 座長：山口 悦郎（愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：永井 厚志（新百合ヶ丘総合病院呼吸器疾患研究所） 「喘息と COPD のオーバーラップに関する最近の治験」 特別講演 2： 座長：縣 裕篤（愛知医科大学小児科） 演者：望月 博之（東海大学医学部専門診療学系小児科学） 「小児の喘息とその周辺～病態と治療の最前線～」 閉会の辞：近藤 康人（藤田医科大学ぼんたね病院小児科）</p> <p>開会の辞：森 芳郎（森耳鼻咽喉科医院） 一般演題： 座長：松原 茂規（松原耳鼻いんこう科医院） 演者：高木 肇（大垣市民病院皮膚科） 「皮膚におけるアレルギーの検査について」 演者：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科） 「食物アレルギーの診断について」 演者：加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター呼吸器内科 統括診療部） 「気管支喘息の診断について」 特別講演： 座長：森 芳郎（森耳鼻咽喉科医院） 演者：阪本 浩一（大阪市立大学大学院医学研究科感覚・運動 機能講座耳鼻咽喉病態学） 「花粉症・アレルギー性鼻炎におけるアレルギー免疫療法 の位置づけ～小児適応を踏まえて～」 閉会の辞：古井 秀彦（古井医院）</p> <p>教育講演： 座長：川部 勤（名古屋大学病態解析学） 演者：若原 恵子（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科） 「気道炎症における 2 型炎症とサイトカイン」 特別講演： 座長：長谷川 好規（独立行政法人国立病院機構名古屋医療セ ンター） 講師：井上 博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器 内科学） 「喘息診療への新しいアプローチ」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第 46 回東海花粉症研究会 (後援) 日時：令和元年 12 月 7 日 (土) 場所：名古屋ダイヤビルディング 2 号館 2F 222 会議室 参加人数：38 名</p>	<p>テーマ演題： 司会：伊藤 由紀子 (NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科) 演者： 1. 伊藤 由紀子ほか (NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科) 「三重県津市久居地区でのスギ、ヒノキ型花粉の 2020 年予測と 2019 年飛散結果について」 2. 湯田 厚司ほか (ゆたクリニック) 「三重県における 2019 年スギ・ヒノキ花粉飛散結果と 2020 年スギ花粉飛散予測」 3. 宇佐神 篤ほか (東海花粉症研究所) 「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉飛散－ 2019 年結果と 2020 年予測－」 4. 林 寿光ほか (岐阜県耳鼻咽喉科花粉情報システム) 「岐阜県における 2019 年のスギ・ヒノキ科花粉飛散結果と 2020 年のスギ・ヒノキ科飛散予測」 5. 都築 秀明 (耳鼻咽喉科みやこクリニック) 「愛知県知多郡東浦町における 2019 年スギおよびヒノキ花粉飛散結果と 2020 年スギ花粉飛散予測」 6. 中西 弘紀ほか (名古屋市立東部医療センター耳鼻咽喉科) 「名古屋市立大学における 2018 年度スギ花粉飛散結果と 2019 年度の花粉尘散予想について」 7. 犬塚 雄貴ほか (藤田医科大学耳鼻咽喉科・気管食道科教室) 「2019 年スギヒノキ科花粉飛散結果・2020 年スギヒノキ科花粉飛散予想について」 8. 小林 英臣ほか (一般財団法人日本気象協会中部支社) 「東海 3 県におけるスギ・ヒノキ科花粉の 2019 年飛散結果と 2020 年飛散予測」 一般演題： 司会：伊藤 博隆 (いとうひろたか耳鼻咽喉科・アレルギー科) 演者： 1. 近藤 康人ほか (藤田医科大学医学部小児科) 「スギ花粉症とモモの交差反応性について」 2. 尾崎 慎哉ほか (江南厚生病院耳鼻咽喉科) 「スギ花粉症におけるルパタジン倍量投与の検討」 特別演題： 座長：伊藤 由紀子 (NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科) 講師：鈴木 元彦 (名古屋市立大学大学院医学研究科高度医療教育研究センター耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎・花粉症のトピックス」</p>
<p>(5) 第 66 回東海喘息研究会 (後援) 日時：令和 2 年 3 月 5 日 (木) 場所：メルパルク名古屋 2F 羽衣 新型コロナウイルス感染症の拡大にて中止</p>	<p>教育講演： 座長：廣瀬 正裕 (藤田医科大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座) 演者：中島 陽一 (藤田医科大学医学部小児科学) 「内科医でも知っておきたい食物アレルギー」 特別講演： 座長：堀口 高彦 (藤田医科大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座) 講師：田中 明彦 (昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門) 「喘息治療の新たなスタンダードを考える」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 令和元年度呼吸ラクラク教室（後援） 主催：知多保健所（共催 東海市） 日時：令和元年6月7日（金） 場所：東海市芸術劇場 参加人数：9名</p> <p>2. ぜんそく講演会（協力） 主催：名古屋市 日時：令和2年2月3日（月） 場所：名古屋市役所東庁舎 5F 大会議室 参加人数：71名</p> <p>3. 第26回アレルギー週間</p> <p>(1) 静岡県 日時：令和2年2月1日（土） 場所：えんてつホール（遠鉄百貨店新館8階） 参加人数：122名</p> <p>(2) 三重県 日時：令和2年2月15日（土） 場所：三重大学医学部臨床第2講義室 参加人数：136名</p> <p>(3) 岐阜県1 日時：令和2年2月15日（土） 場所：国立病院機構長良医療センター リハビリ・療育訓練棟 3F 地域医療連携会議室 参加者・相談者：38名</p>	<p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学） 「気管支ぜん息と日頃の上手な付き合い方」</p> <p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学） 「おとなの喘息 息の長い付き合い方のひけつ」</p> <p>第26回アレルギー週間市民公開講座 開会挨拶：早川 啓史（国立病院機構天竜病院）</p> <p>講演1： 講師：戸倉 新樹（浜松医科大学皮膚科学講座） 「皮膚に触れることによって起こる食物アレルギー」</p> <p>講演2： 講師：夏目 統（浜松医科大学小児科） 「食物アレルギーを防ぐために ～厚労省の授乳・離乳支援ガイド2019改定の裏側～」</p> <p>講演3： 講師：藤澤 朋幸（浜松医科大学内科学第二講座） 「完全マスター!! 気管支喘息の治療と自己管理」</p> <p>講演4： 講師：大場 久乃（国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科） 「大人の食物アレルギーの話 ～これって、食物アレルギー?!～」</p> <p>閉会挨拶：須田 隆文（浜松医科大学内科学第二講座）</p> <p>2020年アレルギー週間市民公開講座 総合司会・挨拶：竹内 万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻 咽喉・頭頸部外科）</p> <p>講演1： 講師：欠田 成人（済生会松阪総合病院 皮膚科） 「皮膚に現れるアレルギーと薬疹のお話」</p> <p>講演2： 講師：中原 博紀（三重大学医学部附属病院呼吸器内科） 「気管支ぜんそく～発作を起こさないために～」</p> <p>アレルギー週間市民公開講座 「～アレルギーのお話し～」</p> <p>講演1： 講師：加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター呼吸器内科） 「気管支喘息の新しい治療について」</p> <p>講演2： 講師：佐藤 賛治（国立病院機構長良医療センター薬剤部） 「吸入薬の使い方について」</p> <p>講演3： 講師：金子 英雄（国立病院機構長良医療センター臨床研究部） 「花粉症と食物アレルギーについて」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 愛知県 日時：令和2年2月22日(土) 場所：藤田医科大学ばんだね病院西棟5F 第1会議室 新型コロナウイルス感染症の拡大にて中止</p> <p>(5) 岐阜県2 日時：令和2年2月25日(火) 場所：岐阜大学医学部附属病院1F 多目的ホール 参加人数：26名</p>	<p>アレルギー週間市民公開講座2020 「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部） 第1部：講演 座長：近藤 康人（藤田医科大学医学部小児科） 講演1： 講師：矢上 晶子（藤田医科大学医学部総合アレルギー科） 「知っておきたいアトピー性皮膚炎の知識」 講演2： 講師：堀口 高彦（藤田医科大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 「知っておきたい喘息の知識」 第2部：相談会 司会：近藤 康人（藤田医科大学医学部小児科） 相談医：矢上 晶子（藤田医科大学医学部総合アレルギー科） 堀口 高彦（藤田医科大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 開会挨拶：近藤 康人（藤田医科大学医学部小児科）</p> <p>第26回アレルギー週間講演会と相談会 挨拶：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 講演1： 講師：門脇 紗織（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法」 講演2： 講師：熊谷 千紗（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「楽しく食べよう食物アレルギー」 相談会は新型コロナウイルス感染症の拡大にて中止</p>
<p>Ⅲ. 支部幹部、県・地区代表者会議 日時：令和元年11月15日(金) 場所：名古屋マリオットアソシアホテル17F</p>	<p>I. 東海支部運営に関して ①平成30年度事業概要報告と収支報告 ②令和元年度事業計画と収支計画（県ごとの支出計画を含め） ③理事の改選について（選挙管理委員会委員について） II. 第26回アレルギー週間啓発活動事業に関して</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第40回富山免疫アレルギー研究会(後援) 日時：令和元年6月20日(木) 場所：富山大学附属病院管理棟3F 大会議室(中) 参加者数：37名</p> <p>(2) 第6回福井アレルギー疾患研究会(後援) 日時：令和元年9月28日(土) 場所：福井商工会議所 参加人数：35名</p> <p>(3) 第46回北陸アレルギー研究会(共催) 日時：令和元年11月24日(日) 場所：TKP金沢新幹線口会議室6B 参加人数：24名</p>	<p>一般演題 座長：將積 日出夫(富山大学医学部耳鼻咽喉科) 演者：松井 悠(富山大学医学部皮膚科) 「免疫チェックポイント阻害剤使用中に生じた水疱性類 天疱瘡の症例」</p> <p>教育セミナー 座長：將積 日出夫(富山大学医学部耳鼻咽喉科) 講師：板澤 寿子(富山大学医学部小児科) 「若年性特発性関節炎における生物学的製剤の位置づけ」</p> <p>特別講演 座長：多喜 博文(富山大学医学部第一内科) 講師：高津 聖志(富山県薬事総合研究開発センター) 「免疫アレルギー研究の変遷：IgEからIL-5」</p> <p>特別講演I 座長：石塚 全(福井大学医学部内科学(3)) 講師：原 丈介(金沢大学附属病院呼吸器内科) 「アレルギー性鼻炎と咳嗽」</p> <p>特別講演II 座長：藤枝 重治(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 講師：増田 佐和子(独立行政法人国立病院機構三重病院耳鼻咽喉科) 「上気道からみる子供の長引く咳嗽」</p> <p>座長：大嶋 勇成(福井大学医学部小児科学) <特別講演> 演者：近藤 康人(藤田医科大学ばんだね病院小児科) 「食物アレルギーの交差反応性にかかわるコンポーネント」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第26回アレルギー週間</p> <p>(1) 石川県 日時：2020年2月15日(土) 場所：金沢大学附属病院宝ホール 参加人数：30名</p>	<p>第26回アレルギー疾患の講演と相談会 [講演会] 濱口 儒人(金沢大学医学部皮膚科) 「アトピー性皮膚炎について」 小泉 瑛子(金沢大学医学部小児科) 「食物アレルギーについて」 竹本 大輔(金沢大学医学部眼科) 「アレルギー性結膜炎について」 上野 貴雄(金沢大学医学部耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎について」 大倉 徳幸(金沢大学医学部呼吸器内科) 「成人気管支喘息について」 [個別相談会] 各科専門医による個別相談</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 富山県 日時：2020年2月16日(日) 場所：ボルファートとやま 参加者数：97名 一般参加者 97名 個別相談 12組 スキンケア講習会 19組 託児利用者 4名 (内1名はエピペン所持)</p> <p>(3) 福井県 日時：令和2年3月15日(土) 場所：福井新聞社風の森ホール コロナウイルスによる影響の為中止</p>	<p>アレルギー疾患講演会・相談会・講習会 中川 肇(富山大学医学部耳鼻咽喉科・経営企画情報部) 「アレルギー性鼻炎学ぼう 受診しよう 治療しよう」 三澤 恵(富山大学医学部皮膚科) 「正しく知ろう! アトピー性皮膚炎」 岡澤 成祐(富山大学医学部第一内科) 「気管支喘息治療最前線～吸入薬から抗体製剤まで～」 加藤 泰輔(富山大学医学部小児科) 「湿疹から始まる、おとなとこどもの食物アレルギー」 [個別相談会]…704号室 富山大学各診療科医師による個別相談会 [スキンケア講習会]…福祉ホール、701号室 スキンケアのコツについて解説…福祉ホール 清水 宗之(富山大学附属病院小児科) [スキンケアの実習]…704号室 小児アレルギーエデュケーター 上田 詠子(むらかみ小児科アレルギークリニック) 中才 奈津美(厚生連高岡病院小児科) 小児科医師 足立 陽子(富山大学附属病院小児科) 清水 宗之(富山大学附属病院小児科) 「アレルギーに関する公開講座」及び「小児アレルギーエデュケーターによるスキンケア指導」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 自由課題研究助成 食物アレルギー診療啓発パンフレット「クリニックにおける食物アレルギー診療ガイド 2017」を活用した～地域連携による食物アレルギー診療の啓発活動</p> <p>2. 学術研究交流会助成 第 36 回日本小児臨床アレルギー学会 日時：令和元年 7 月 27 日(土)～28 日(日) 場所：和歌山県民文化会館 参加人数：921 名</p>	<p>大阪食物チャレンジネットワーク 代表：亀田 誠（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科） 実行委員長：高岡 有理（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科） 研究期間：平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月</p> <p>1. 研究会議：令和元年 9 月 21 日（土） 食物負荷試験に関する病病診連携のあり方について～食物アレルギー児の心理的負担度調査の共同研究について～ 参加人数：38 名</p> <p>2. 医療従事者啓発セミナー：令和元年 10 月 19 日（土） 高岡 有理（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科） 「食物アレルギーにおける医療連携」 参加人数：55 名</p> <p>テーマ：未来へ！ 子どもによりそうアレルギーケア 会長：土生川 千珠（国立病院機構南和歌山医療センター小児アレルギー科）</p>
<p>II. 研究会事業</p> <p>(1) 第 80 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会（共催） 日時：令和元年 4 月 20 日（土） 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋バンケット 7B 参加人数：31 名</p> <p>(2) 第 65 回和歌山・泉南アレルギー免疫療法・花粉研究会（共催） 日時：令和元年 7 月 20 日（土） 場所：TE ビル 2F 会議室 参加人数：11 名</p>	<p>座長：阪本 浩一（大阪市立大学大学院医学研究科） 講演 I：藤村 政樹（独立行政法人国立病院機構七尾病院内科） 「長引く咳の診断と治療～呼吸器症候学～」</p> <p>座長：池田 浩己（池田耳鼻いんこう科） 講演 II：米倉 修二（千葉大学医学部附属病耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「アレルギー免疫療法－臨床研究の歩みとこれから－」</p> <p>座長：上田 和義（和歌山県立医科大学附属病院紀北分院中央検査室） 講演 I：小原 由美子（一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課予報グループ） 「和歌山・泉南地方 今年の花粉飛散 2019 年度」</p> <p>座長：嶽 良博（医療法人きさらぎ会だけクリニック耳鼻咽喉科・アレルギー科） 講演 II：中村 陽祐（鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野） 「小児アレルギー性鼻炎の診断と治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第20回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム (共催) 日時：令和元年8月3日(土) 場所：アプローズタワー 参加人数：48名</p>	<p>テーマ：「自然免疫からみたアレルギー疾患」 司会：大田 和美 (おたこども・アレルギークリニック) 座長：寺田 哲也 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 講演1：中村 敬彦 (大阪医科大学呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科) 「抗原非依存性IgEが関与したと思われる症例の検討」 座長：藤田 一彦 (社会医療法人清恵会清恵会病院内科) 講演2：安田 誠 (京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室) 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法－現状と今後への期待－」 座長：岡本 奈美 (大阪医科大学小児科) 特別講演：茂呂 和世 (大阪大学大学院医学系研究科生体防御学) 「2型自然リンパ球によるアレルギー体質形成機構」</p>
<p>(4) 第8回関西鼻科臨床懇話会 (共催) 日時：令和元年9月7日(土) 場所：大阪新阪急ホテル 参加人数：79名</p>	<p>司会：岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 座長：川村 繁樹 (医療法人川村医院川村耳鼻咽喉科クリニック) 特別講演：千葉 伸太郎 (太田総合病院記念研究所附属診療所太田睡眠科学センター・睡眠外科学センター) 「鼻閉と睡眠時無呼吸症」 座長：朝子 幹也 (関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 領域講習：三輪 高喜 (金沢医科大学耳鼻咽喉科学) 「鼻アレルギーと嗅覚障害」 まとめ：栗山 博道 (栗山診療所)</p>
<p>(5) 第2回はびきの耳鼻咽喉科セミナー (共催) 日時：令和元年9月21日(土) 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋4FカンファレンスルームE 参加人数：49名</p>	<p>座長：島田 健一 (医療法人健泉会しまだ耳鼻咽喉科) 一般演題1：奥野 未佳 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科) 「感冒を契機に様々な気道の粘膜病変をきたした一症例」 一般演題2：山本 雅司 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科) 「好酸球性副鼻腔炎治療アップデート－診断のポイントから外科的治療まで－」 座長：川島 佳代子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科) 特別講演：片岡 葉子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科) 「耳鼻咽喉科医も知っておきたいアレルギー性皮膚疾患」</p>
<p>(6) 第7回和歌山アレルギー気道疾患研究会 (共催) 日時：令和元年12月12日(木) 場所：ホテルグランヴィア和歌山 参加人数：28名</p>	<p>座長：吉田 晃 (日本赤十字社和歌山医療センター小児科) 特別講演1：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 「アレルギー疾患を予防する－食物アレルギーとダニアレルギー－」 座長：南方 良章 (独立行政法人国立病院機構和歌山病院) 特別講演2：石塚 全 (福井大学医学系部門病態制御医学講内科学(3)分野) 「気管支喘息病態の最近の考え方とその対策」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(7) 第 81 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 (共催) 日時：令和元年 12 月 21 日 (土) 場所：TKP 心斎橋駅前カンファレンスセンター 参加人数：68 名</p> <p>(8) 第 64 回アレルギー Q&A 研究会 (共催) 日時：令和 2 年 1 月 18 日 (土) 場所：大阪証券取引所ビル 3F 北浜フォーラム ABC ホール 参加人数：70 名</p> <p>(9) 第 66 回和歌山・泉南アレルギー花粉研究会 (共催) 日時：令和 2 年 2 月 1 日 (土) 場所：アバローム紀の国 参加人数：36 名</p>	<p>司会：入船 盛弘 (いりふね耳鼻咽喉科) 花粉情報：小原 由美子 (一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課予報グループ) 「2020 年花粉飛散予測」 特別講演：濱田 匡章 (八尾市立病院小児科) 「アレルギー免疫療法 (ダニ・スギ)～皮下・舌下の臨床経過から考える両者の選択～、PFAS に対するシラカバ免疫療法の実際」 司会：寺田 哲也 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 領域講習：近藤 健二 (東京大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学) 「アレルギー性鼻炎の病態生理と神経メカニズム」 テーマ「アトピー性皮膚炎」 司会：岡村 隆行 (堺市立総合医療センター小児科) 錦戸 知喜 (大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科) 【Part 1】 盛光 涼子 (地方独立行政法人大阪病院機構大阪はびきの医療センター小児科 PAE) 「アトピー性皮膚炎をもつ子どものセルフケア獲得にむけて」 藤本 雷 (地方独立行政法人大阪病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科) 「重症アトピー性皮膚炎の診断および治療マネジメント」 【特別講演】堀向 健太 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科) 「皮膚バリア機能からみたアトピー性皮膚炎の病態と治療」 【一般講演】 座長：嶽 良博 (だけクリニック耳鼻咽喉科・アレルギー科) 講演 I：保富 宗城 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「アレルギーと感染症の接点」 【花粉情報】 座長：榎本 雅夫 (NPO 日本健康増進支援機構) 演者：小原 由美子 (一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課予報グループ) 「2020 年の花粉飛散予想－和歌山・泉南地域－」 【領域講習】 座長：保富 宗城 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 演者：山田 武千代 (秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 「気道アレルギーの病態と治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>III. 講演会・講習会事業</p> <p>(1) 第83回臨床アレルギー研究会（関西） （共催） 日時：令和元年7月20日（土） 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋 参加人数：55名</p> <p>(2) 大阪府アレルギー疾患対策研修会（共催） 日時：令和元年10月13日（日） 場所：グランフロント大阪北館4F ナレッジシアター 参加人数：310名</p>	<p>セッション1： 座長：浅井 一久（大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター）</p> <p>1) 桂田 雅大ほか（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 「プライマリケア医および調剤薬局における吸入指導の実態調査」</p> <p>2) 門谷 英昭ほか（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 「当科における抗IL-5Rα抗体投与症例の検討」</p> <p>セッション2： 座長：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科）</p> <p>3) 有馬 智之ほか（近畿大学医学部小児科学教室） 「大阪府の分娩取扱施設におけるスキンケアの実態調査」</p> <p>4) 住本 真一（大阪赤十字病院小児科） 「末梢血好酸球数、血清TARC及びIL-5が異常高値を呈した薬剤性過敏症候群の1例」</p> <p>5) 九門 順子ほか（大阪はびきの医療センター小児科） 「吸入ステロイド薬（ICS）の中止の可否についての検討」</p> <p>座長：鶴田 大輔（大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学） 特別講演：相場 節也（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎と環境因子」</p> <p>開会挨拶：黒田 英樹（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課） 総合司会：東田 有智（近畿大学病院） アレルギー疾患医療の現状と課題～大阪府の取り組み～ 大阪府アレルギー疾患対策研修会 吉原 重美（独協医科大学医学部小児科学） 「みんなが知りたい食物アレルギーの話」 加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎について」 堀口 高彦（藤田医科大学医学部呼吸器内科学II講座） 「知っておくべき気管支喘息の診療」 谷川 ゆかり（近畿大学病院看護部看護師PAE） 「小児のアレルギー疾患における当院でのPAEの関わり」</p> <p>総合討論 座長：東田 有智 登壇者：吉原 重美、加藤 則人、堀口 高彦、谷川 ゆかり</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 84 回臨床アレルギー研究会 (関西) (共催) 日時：令和元年 11 月 9 日 (土) 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心齋橋 参加人数：49 名</p> <p>(4) 大阪赤十字病院大阪府アレルギー疾患 医療拠点病院事業 (共催) 医療従事者のためのアレルギー研修会 日時：令和元年 11 月 27 日 (水) 場所：ホテルアウエーナ大阪 参加人数：101 名</p>	<p>セッション 1： 座長：吉田 晃 (日本赤十字社和歌山医療センター小児科) 1) 藤本 雷ほか (大阪はびきの医療センター皮膚科) 「ヒト型抗ヒト IL-4/13 受容体モノクローナル抗体による アトピー性皮膚炎治療患者 20 例に発症した結膜炎の重症 度予測因子の検討」 2) 長井 恵ほか (近畿大学医学部小児科学教室) 「分娩様式の違いによる幼児期の食物アレルギー発症の検 討」 3) 島津 伸一郎ほか (社会医療法人黎明会北出病院小児科) 「和歌山県日高地方の保育施設における食物アレルギーの 実態と対策について」 4) 田嶋 範之ほか (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 「気管支喘息に細気管支炎と IgA 血管炎を合併した一例」</p> <p>セッション 2： 座長：寺田 哲也 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 5) 菊岡 祐介ほか (市立ひらかた病院耳鼻咽喉科) 「口腔・咽喉頭の粘膜病変を主訴とした粘膜型 Stevens- Johnson 症候群の 1 例」 6) 神人 彪ほか (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「抗体薬使用後の好酸球性副鼻腔炎手術症例の検討」 7) 池田 浩己ほか (池田耳鼻いんこう科 (和歌山市)) 「小児鼻アレルギー治療の現状～和歌山県耳鼻咽喉科医ア ンケートから～」</p> <p>座長：松本 久子 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 特別講演：福富 友馬 (独立行政法人国立病院機構相模原病院臨 床研究センター診断・治療薬開発研究) 「成人喘息・食物アレルギーの危険因子」</p> <p>～多職種のためのアレルギー講習会～ (医師・歯科医師・看護師・薬剤師・栄養士・セラピスト等) 講師：千貫 祐子 (島根大学医学部皮膚科学講座) 「知っておきたい！ アレルギー最新情報」</p>
<p>IV. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 26 回アレルギー週間</p> <p>(1) 第 10 回市民公開講座 in 奈良 日時：令和 2 年 2 月 8 日 (土) 場所：奈良商工会議所 参加人数：41 名</p>	<p>テーマ「アレルギーの克服に向けて」 開催挨拶：東田 有智 (公益財団法人日本アレルギー協会関西支部) 司会：村木 正人 (近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科) 第 1 部：山田 秀和 (近畿大学奈良病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎と養生」 司会：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 第 2 部：中農 昌子 (国保中央病院小児科) 「喘息治療について知りましょう～発作を起こさないよ うにするために～」 Q & A コーナー「いただいたご質問にお答えします」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) アレルギー週間市民公開講座 in 京都 日時：令和元年2月15日(土) 場所：TKP 京都駅前カンファレンスセンター 参加人数：25名</p> <p>(3) 第16回滋賀アレルギーフォーラム 日時：令和2年2月16日(日) 場所：滋賀県立県民交流センター 参加人数：79名</p> <p>(4) 第26回アレルギー週間市民公開講座 日時：令和元年2月9日(日) 場所：兵庫県民会館 参加人数：96名</p>	<p>テーマ「気道と皮膚のアレルギーについてもっと知ろう！」 司会：松本 久子(京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 第1部：松本 久子(大阪府済生会中津病院呼吸器内科) 「公益財団法人日本アレルギー協会の活動について」 第2部：山口 将史(滋賀医科大学内科学講座呼吸器内科) 「気管支ぜんそく虎の巻」 第3部：加藤 則人(京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学) 「アトピー性皮膚炎が起きる仕組みと対処法について」 第4部：土居 陽子(株式会社ダスキン開発研究所基礎研究室) 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p> <p>テーマ「県内のアレルギー疾患医療拠点病院がみなさんのアレルギー症状改善に貢献します！」 司会：野々村 和男(済生会守山市民病院小児科) 第1部：滋賀医科大学 ＜耳鼻咽喉科＞ 神前 英明「アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法」 ＜呼吸器内科＞ 山口 将史「おとなのぜんそくのお話」 ＜皮膚科＞ 中西 健史「アトピー性皮膚炎治療の今とこれから」 第2部：滋賀県立小児保健医療センター小児科 楠 隆「当院小児科におけるアレルギー拠点病院の取り組み」</p> <p>テーマ「アレルギーについて考えよう」 開会挨拶・総合司会：西村 善博(神戸大学医学部附属病院呼吸器内科) 第1部：廣田 義勝(兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課) 「兵庫県のアレルギー疾患対策について」 第2部：松岡 弘典(マツオカそらいろクリニック) 「そのせき大丈夫？～長引くせきにご用心～」 第3部：田中 裕也(兵庫県立こども病院アレルギー科) 「知っておきたい食物アレルギー～最新の知見の紹介とご家庭で心がけたいことは？」 第4部：しつもん(Q & A) コーナー</p>
<p>2. 市民向け</p> <p>(1) アレルギー疾患の克服をめざす市民公開講座(共催) 日時：令和元年9月8日(日) 場所：SAYAKA ホール大会議室(大阪狭山市) 参加人数：62名</p>	<p>司会：東田 有智(近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科アレルギーセンター) 『市民のためのアレルギーの基礎知識』 講演1：佐野 博幸(近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科) 「気管支喘息 患者さんのための基礎知識」 講演2：柳原 茂人(近畿大学病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎患者さんが気を付けるべき大事なポイント」 講演3：海老澤 元宏(国立病院機構相模原病院小児科アレルギー性疾患研究部) 「食物アレルギーの最近の話題」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 第2回日本アレルギー学会地方会近畿支部学術講演会（共催） 日時：令和元年10月22日（火・祝） 場所：メルパルク京都 参加人数：17名</p>	<p>司会：益田 浩司（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 『市民のためのアレルギーの基礎知識』</p> <ol style="list-style-type: none"> 金子 美子（京都府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 「気管支喘息－咳のない毎日をめざして－」 安田 誠（京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室） 「アトピー性皮膚炎 患者さんが気を付けるべき大事なポイント」 土屋 邦彦（京都府立医科大学小児科学教室） 「食物アレルギーの発症と予防についてわかってきたこと」 峠岡 理沙（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎はどんな病気？」
<p>(3) 花粉症とアレルギー市民講座（後援） 日時：令和2年2月1日（土） 場所：ナレッジキャピタル カンファレンスルーム 参加人数：86名</p>	<p>テーマ ～本当に知っていますか？ 花粉症とアレルギー～ 総合司会：東田 有智（近畿大学病院） 川島 佳代子（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科）</p> <p>「知っておきたい花粉症」 佐野 博幸（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科） 「花粉飛散期の喘息との付き合い方」 加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「花粉とアレルギー：皮膚科から」</p> <p>質疑応答 川島 佳代子、佐野 博幸、加藤 則人 Q & A 「事前にいただいたご質問にお答えします」</p>
<p>(4) アレルギー疾患市民公開講座（共催） 日時：令和2年2月8日（土） 場所：枚方市立総合福祉会館 ラポールひらかた 参加人数：79名</p>	<p>第1部 平口 雪子（大阪府済生会中津病院小児科） 「食物アレルギーってどんな病気？」 石浦 嘉久（関西医科大学総合医療センター） 「よくわかる！ぜんそくの話」 岸本 泉（関西医科大学附属病院皮膚科） 「皮膚のアレルギーで困っていませんか」 濱田 聡子（関西医科大学香里病院） 「ここまで進んだ アレルギー性鼻炎の最新治療」 前田 親男（株式会社ダスキン開発研究所） 「始めてみませんか？ 効果が期待できるハウスダスト対策」</p> <p>第2部 アレルギーに関する個別質問コーナー （株）ダスキンによる掃除実演・体験コーナー</p>
<p>3. 医療従事者向け</p>	
<p>(1) アレルギー疾患克服のための医療知識と技術の向上をめざして（共催） 日時：令和元年9月8日（日） 場所：SAYAKA ホール大会議室 （大阪狭山市） 参加人数：42名</p>	<p>司会：東田 有智（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科アレルギーセンター） 『アレルギー疾患克服のための医療知識と技術の向上をめざして』</p> <p>講演1：海老澤 元宏（国立病院機構相模原病院小児科アレルギー性疾患研究部） 「食物アレルギー診療の up-to-date」</p> <p>講演2：加藤 麻衣子（近畿大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎診療のポイント」</p> <p>講演3：東田 有智（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科アレルギーセンター） 「ガイドラインに従った喘息治療の進め方」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 小児アレルギー疾患対策医療関係者研修会（共催） 日時：令和元年10月19日（土） 場所：滋賀県立総合病院研究所講堂 参加人数：79名</p> <p>(3) 第3回関西アレルギーカンファレンス（後援） 日時：令和2年1月18日（土） 場所：関西医科大学校方学舎1F 加多乃講堂 参加人数：43名</p>	<p>座長：野々村 和男（済生会守山市民病院） 講演：岡藤 郁夫（神戸市立医療センター中央市民病院小児科） 「食物アレルギー診療ガイドラインに準じた食物経口負荷試験の進め方」 報告：ディスカッション 進行：楠 隆（滋賀県立小児保健医療センター小児科） 「食物経口負荷試験の実施方法におけるアンケート調査について」 「少量負荷及び段階的解除についてのデータ報告」 Opening Remarks：金子 一成（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 講演1： 座長：石浦 嘉久（関西医科大学総合医療センターアレルギーセンター） 演者：小林 良（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 「アレルギーセンターの現状と Airway Medicine」 講演2： 座長：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センターアレルギーセンター） 演者：濱田 聡子（関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科） 「当院におけるアレルギーセンターの取り組み－PFAS症例を中心に－」 特別講演 座長：金子 一成（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 演者：東田 有智（近畿大学病院） 「喘息治療～過去・現在・未来～」 Closing Remarks：神戸 直智（関西医科大学附属病院アレルギーセンター）</p>
<p>(4) アレルギー疾患医療従事者等研修会（共催） 日時：令和2年1月19日（日） 場所：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス 参加人数：128名</p>	<p>①スキンケア 監修：小倉 香奈子（神戸市立医療センター西市民病院皮膚科） 講師：小児アレルギーエデュケーター（看護師） ②栄養指導 監修：田中 由起子（神戸市立医療センター西市民病院小児科） 講師：小児アレルギーエデュケーター（栄養士） ③吸入指導（成人） 監修：立川 良（神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科） 講師：病院薬剤師 ④吸入指導（小児） 監修：田中 裕也（兵庫県立こども病院アレルギー科） 講師：小児アレルギーエデュケーター（薬剤師） ⑤アナフィラキシー対応 監修：堀 雅之（神戸市立西神戸医療センター小児科） 講師：小児アレルギーエデュケーター（看護師） ⑥花粉症ケア 監修：道田 哲彦（神戸市立医療センター中央市民病院耳鼻咽喉科） 田中 沙織（神戸市立アイセンター病院眼科） 講師：病院薬剤師</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第 62 回気管支喘息勉強会 (共催) 日時：令和 2 年 1 月 25 日 (土) 場所：大阪ツイン 21MID タワー 参加人数：36 名</p> <p>4. 一般向け</p> <p>(1) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会 (共催) 日時：令和元年 6 月 20 日 (木) 場所：大阪市立総合生涯学習センター 第 1 研修室 参加人数：82 名</p> <p>(2) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会研修分科会 (共催) 日時：令和元年 6 月 22 日 (土) 場所：大阪府済生会中津病院南棟 2F 講堂 参加人数：51 名</p> <p>(3) こどもアレルギー倶楽部 (共催) 令和元年 6 月 30 日 (日) 令和元年 10 月 27 日 (日)</p> <p>(4) 栄養士・調理師研修会 (共催) 日時：令和元年 8 月 27 日 (火) 場所：大阪社会福祉指導センター 5F ホール 参加人数：100 名</p> <p>(5) 菊の花学園職員向けアレルギー研修会 (共催) 日時：令和元年 8 月 28 日 (水) 場所：菊の花学園研修室 参加人数：37 名</p> <p>(6) 栄養士・調理師研修会 (共催) 日時：令和元年 9 月 4 日 (水) 場所：大阪社会福祉指導センター 5F ホール 参加人数：31 名</p>	<p>テーマ「思春期から成人への移行について」 司会：小野 厚 (香芝生喜病院) 村田 卓士 (むらた小児科) 講演 1：吉田 之範 (大阪はびきの医療センター小児科) 「当科における思春期年齢の喘息治療の実情」 講演 2：住本 真一 (大阪赤十字病院小児科) 「思春期喘息患者はどこへ行く」 特別講演：岩永 賢司 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科) 「喘息移行期医療～将来の重症化を防ぐために～」</p> <p>講師：竹村 豊 (近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター小児科) 角森 明日香 (近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター小児科・看護師 PAE) 田野 成美 (大阪狭山食物アレルギーアトピーサークル Smile・Smile (代表)) 「アナフィラキシー症状とその対策・エピペン使用の方法と実践」</p> <p>基調講演「堺市における食物アレルギー対応について」 熊田 典子 (堺市教育委員会) 山本 瞳 (堺市立東陶器小学校栄養教諭) 質疑応答および情報交換 指導助言：平口 雪子 (大阪府済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター) 亀田 誠 (大阪はびきの医療センター小児科)</p> <p>主催：亀田 誠 (大阪はびきの医療センター小児科) 子供たち同士の交流 医師・看護師・薬剤師・臨床心理士・栄養士・学校教員・学生・ボランティアによるアレルギーに関する講話や実技指導、レクリエーション 第 1 回：令和元年 6 月 30 日 (日) 大阪府立羽曳野支援学校：参加児 15 名 第 2 回：令和元年 10 月 27 日 (日) 大阪府立羽曳野支援学校：参加児 15 名</p> <p>講師：井島 智美 (大阪乳児院管理栄養士・小児アレルギーエデュケーター) 「食物アレルギーのある子もない子と一緒に食べよう！～スキンケアで食アレが予防できる！？～」</p> <p>講師：向田 久美子 (くみこクリニック) 「アレルギーの基本的知識について」</p> <p>講師：井島 智美 (大阪乳児院管理栄養士・小児アレルギーエデュケーター) 「食物アレルギーのある子もない子と一緒に食べよう！～スキンケアで食物アレルギーが予防できる！？～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(7) 第5回栄養士のための大阪食物アレルギー研究会（共催） 日時：令和元年9月8日（月） 場所：大阪市立東成区民センター 参加人数：160名</p> <p>(8) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会研修分科会（共催） 日時：令和元年10月26日（土） 場所：大阪はびきの医療センター2F 第一会議室 参加人数：24名</p> <p>(9) 茨木保健所管内集団給食研究会調理従事者講習会（共催） 日時：令和元年12月5日（火） 場所：ハグミュージアム5F キッチンスタジオ 参加人数：18名</p> <p>(10) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会研修分科会（共催） 日時：令和2年2月15日（土） 場所：大阪赤十字病院会議室4 参加人数：25名</p>	<p>司会：小笠原 睦（栄養士のための大阪食物アレルギー研究会） 情報提供：堂川 冴子（大阪赤十字病院医療技術部栄養管理課） 「授乳と離乳の支援ガイド（2019年改訂版）について」 講演：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 「災害時のアレルギー対応を考える」 質疑応答オブザーバー： 三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 亀田 誠（大阪府はびきの医療センター小児科） 西田 京子（大阪府はびきの医療センター栄養管理室）</p> <p>基調講演「堺市における食物アレルギー対応について」 熊田 典子（堺市教育委員会） 山本 瞳（堺市立東陶器小学校栄養教諭） 質疑応答および情報交換 指導助言：平口 雪子（大阪府済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科）</p> <p>テーマ“食物アレルギーを正しく知ろう” ～アレルギーのある子どもと一緒に食べられる機会を持とう～ 講師：井島 智美（大阪乳児院管理栄養士・小児アレルギーエデュケーター）</p> <p>○予定献立 ・ラザニア風 ・チキンナゲット ・オレンジブラウニー</p> <p>アレルギーについての講義を30分程おこない、調理実習に入ります。</p> <p>基調講演「堺市における食物アレルギー対応について」 熊田 典子（堺市教育委員会） 山本 瞳（堺市立東陶器小学校栄養教諭） 質疑応答および情報交換 指導助言：平口 雪子（大阪府済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科）</p>
<p>V. その他（会議等） 第9回関西支部幹事会 日時：令和元年6月26日（水） 場所：ホテルグランヴィア大阪</p>	<p>主たる議題 1) 関西支部令和元年度理事・評議員について 2) 共催事業について 3) 個人正会員の拡充について 4) 第26回アレルギー週間行事について 5) 関西支部ホーム広報活動状況について</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業 医療従事者を対象の研究会 (1) 第15回中国・四国喘息研究フォーラム （後援） 日時：令和元年8月31日（土） 場所：ホテルグランヴィア岡山 3F クリスタル 参加人数：69名</p> <p>(2) 第13回岡山吸入療法研究会（共催） 日時：令和元年10月24日（木） 場所：ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス 参加人数：87名</p>	<p>開会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） [特別講演Ⅰ] 「難治性喘息 臨床と基礎から考える」 座長：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：福永 興彦（慶応義塾大学医学部呼吸器内科） [特別講演Ⅱ] 「喉頭アレルギーと慢性咳嗽」 座長：竹内 裕美（鳥取大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学） 演者：内藤 健晴（藤田医科大学看護専門学校） 閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） 開会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） [特別講演Ⅰ] 「喘息・COPDにおける吸入支援の向上をめざして」 座長：木村 五郎（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：國近 尚美（総合病院山口赤十字病院内科） [特別講演Ⅱ] 「喘息吸入治療 New insight エアゾール製剤、その意義とは」 座長：宮原 信明（岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野） 演者：田中 裕士（認定NPO法人札幌せき・ぜんそく・アレルギーセンター） 閉会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）</p>
<p>II. 研修会事業 医療従事者を対象の研修会 (1) 瀬戸内アレルギーチーム第1回勉強会 （後援） 日時：平成31年4月21日（日） 場所：国立病院機構南岡山医療センター 2F 中会議室 参加人数：14名</p> <p>(2) 瀬戸内アレルギーチーム第2回勉強会 （後援） 日時：令和元年5月26日（日） 場所：岡山済生会総合病院会議室 参加人数：9名</p> <p>(3) アレルギー疾患対策推進事業 岡山アレルギーフォーラム 2019 Part 2 （共催） 日時：令和元年10月20日（日） 場所：国立病院機構南岡山医療センター 3F 大会議室 参加人数：81名</p>	<p>アレルギー疾患に興味があり、勉強したいと思っている医療従事者対象の勉強会 テーマ：気管支喘息の基礎知識～ぜんそくのむかし・いま・これから～ 講師：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）</p> <p>アレルギー疾患に興味があり、勉強したいと思っている医療従事者対象の勉強会 テーマ：舌下免疫療法の解説と実臨床 講師：喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院小児科）</p> <p>食物アレルギーと緊急時対応 ー正しく知って、まもろう！ いのちー 開会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） 山野井 尚美（岡山県保健福祉部健康推進課） [講演会] 「小児における食物アレルギーと緊急時対応」 座長：水内 秀次（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：斎藤 有希恵（岡山大学病院小児科） [実技研修] ・ロールプレイとグループワーク 黒岡 昌代（国立病院機構南岡山医療センター看護部） ・AEDについて 笠井 健一（国立病院機構南岡山医療センター臨床工学科） 閉会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>Ⅲ. 啓発活動事業 第 26 回アレルギー週間 (1) 山口県 日時：令和 2 年 2 月 23 日 (日) 場所：国立病院機構岩国医療センター 研修センター 参加人数：20 名</p>	<p>アレルギー週間の集い 2020 in 岩国市民公開講座 ～アレルギーについて考えよう～ [講演Ⅰ] 「子どもの食物アレルギーの対策と予防～子どもたちをアレルギーから守るために～」 司会：守分 正 (国立病院機構岩国医療センター) 演者：長谷川 俊史 (山口大学大学院医学系研究科小児科学講座) [講演Ⅱ] 「喘息 (ぜんそく) の診断と治療～発作を起こさないために薬物治療でできること、家庭でできる対応～」 司会：松永 和人 (山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座) 演者：山路 義和 (山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座) [アレルギー相談の時間]</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 講演会・講習会事業 高知気管支喘息セミナー 日時：令和元年9月26日（木） 場所：高知県民文化ホール 参加人数：33名</p>	<p>講演1：吾妻 雅彦（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「当院におけるベンラリズムマブの使用経験」 講演2：大成 洋二郎（マツダ病院呼吸器内科） 「重症喘息の新たな治療戦略」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第26回アレルギー週間 (1) 県民公開講座徳島アレルギーフォーラム2020 日時：令和2年2月11日（火・祝） 場所：とくぎんトモニプラザ 参加人数：86名 (2) 第46回地域公開講座健康講話第十二講 日時：令和2年2月22日（土） 場所：アートステーション瓦町FLAG (3) 高知アレルギーフォーラム2020 日時：令和2年2月23日（日） 場所：国立病院機構高知病院 参加人数：33名 (4) アレルギーの集い in 松山 日時：令和年2月11日（火・祝） 場所：松山赤十字病院新館多目的ホール 参加人数：41名</p>	<p>講演1：河野 徹也（かわの内科アレルギー科） 「気管支喘息について」 講演2：山田 進一（山田こどもクリニック） 「子どものアレルギーは予防できる!？」 講演3：神村 盛一郎（徳島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「舌下免疫療法による花粉症治療について」 講演1：蓮井 謙一（高松赤十字病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基礎知識と最新治療」 講演2：林 章人（高松赤十字病院呼吸器内科科） 「気管支喘息の抗体治療について」 講演3：越智 千代（高松赤十字病院薬剤師） 「アレルギー疾患に使うお薬～正しく使っていますか?～」 講演1：中野 誠一（国立病院機構高知病院耳鼻科） 「アレルギー性鼻炎の最新治療について」 講演2：町田 久則（国立病院機構高知病院アレルギー科） 「喘息で救急外来を受診する!？」 講演3：大石 拓（高知大学医学部小児思春期医学講座） 「お子さんのぜんそくが良くならない（たびたび発作を起こす）とき、どのように対応するか？」 講演4：小倉 英郎（大西病院） 「食物アレルギー・最新情報『全国と各地の対策を中心に』」 個別医療相談 講演1：浅山 理恵（松山赤十字病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の最近の治療状況」 講演2：南 満芳（松山赤十字病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の病態と治療について」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 空中花粉調査研究</p> <p>2. 学術交流研究助成</p> <p>(1) 第1回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和元年9月28日（土） 場所：電気ビル本館地下2F カンファレンス8 参加人数：235名</p> <p>(2) 第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和元年11月30日（土） 場所：電気ビル本館地下2F カンファレンス8 参加人数：170名</p>	<p>1) 福岡市2ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診数と花粉飛散量との経年関係検討</p> <p>2) 長崎大学、大分大学の耳鼻科における九州の空中花粉調査（32年目）</p> <p>3) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（32年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動） 新聞、ラジオ、テレビ</p> <p>4) 日本列島の空中花粉分布調査（33年目） 全国7ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成</p> <p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者 （医師、薬剤師、看護師、栄養士、保健師、助産師） 司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 食物アレルギー 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科） 「概論」 村上 洋子（国立病院機構福岡病院小児科） 「小児の食物アレルギー」 岡部 公樹（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「成人の食物アレルギー」 松井 智美（国立病院機構福岡病院管理栄養士） 「食物アレルギーの栄養指導の実際」 松田 有加（国立病院機構福岡病院小児エドゥケーター） 「エピペンの使い方」</p> <p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者 アレルギー疾患患者に対応する市町村、保健所等の保険指導従事者 （医師、薬剤師、看護師、栄養士、保健師、助産師） 司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「花粉症と食物アレルギー」 佐伯 有祐（福岡大学病院眼科） 「アレルギー性結膜炎」 杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「アトピー性皮膚炎」 新田 知大（国立病院機構福岡病院小児エドゥケーター） 「スキンケア指導」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 26 回アレルギー週間（医師向け）</p> <p>(1) 福岡県（共催） 第 3 回福岡県アレルギー講習会 日時：令和 2 年 2 月 9 日（土） 場所：電気ビル共創館 3 階 カンファレンス A 参加人数：151 名</p> <p>(2) 佐賀県（共催） 日時：令和 2 年 2 月 13 日（木） 場所：ガーデンテラス佐賀 （旧マリトピア 3F ノース） 参加人数：47 名</p> <p>(3) 熊本県（共催） 日時：令和 2 年 2 月 19 日（水） 場所：ザ・ニューホテル熊本 3F 鳳凰 参加人数：47 名</p> <p>(4) 鹿児島県（共催） 日時：令和 2 年 2 月 6 日（木） 場所：鹿児島県医師会館 3F 中ホール 参加人数：83 名</p>	<p>司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院名誉院長） 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「花粉症」 押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」 福嶋 健人（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「気管支喘息」 吉本 有里（国立病院機構福岡病院薬剤部） 「吸入指導」</p> <p>座長：松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科教授） 講師：草野 謙一郎（医療法人ファーストくさの耳鼻咽喉科・小児科） 「当院における月下免疫療法について」 稲田 由紀子（嬉野医療センター小児科） 「嬉野医療センターにおける食物アレルギー診療の現状」 田代 宏樹（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科） 「肥満喘息治療の新たな展開～腸内細菌叢を中心に」</p> <p>座長：成澤 寛（佐賀大学医学部皮膚科） 講師：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「長期寛解をめざすアトピー性皮膚炎の治療戦略」</p> <p>座長：坂上 拓郎（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学） 講師：高橋 浩一郎（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科） 「明日から実践できる気管支喘息の最新治療」</p> <p>座長：井上 俊洋（熊本大学大学院生命科学研究部眼科学講座） 講師：松田 彰（順天堂大学大学院医学研究科・眼科学講座） 「アレルギー結膜炎の病態」</p> <p>座長：折田 頼尚（熊本大学大学院生命科学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 講師：藤枝 重治（福井大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「アレルギー性鼻炎の先制医療」</p> <p>座長：金蔵 拓郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 講師：今給黎 亮（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学） 「食物アレルギー対応の変化」 講師：指宿 敦子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 「パッチテストについて」 講師：町田 健太朗（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学） 「軽症喘息の最近の話題」</p> <p>座長：黒野 祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 講師：上條 篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科/アレルギーセンター） 「アレルギー性鼻炎・鼻副鼻腔疾患と関連する頭痛について」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>2. 第26回アレルギー週間（一般向け）</p> <p>(1) 福岡市開催（主催） 日時：令和2年2月9日（日） 場所：電気ビル共創館3F カンファレンスA 参加人数：約52名</p> <p>(2) アレルギー電話相談（アレルギー週間事業） 日時：令和2年2月17日(月)～19日(水) 3日間 場所：日本アレルギー協会九州支部</p> <p>3. 一般向け</p> <p>(1) 喘息市民公開講座（共催） 日時：令和元年7月28日（日） 場所：J:COM ホルトホール大分3F 302・303室 参加人数：60名</p> <p>(2) 第1回福岡病院呼吸器・アレルギー教室（後援） 日時：令和2年（R1）11月23日（土） 場所：エルガーラホール7F 多目的ホール 参加人数：92名</p> <p>(3) アレルギー電話相談 相談日：令和2年3月3日（火） 令和2年3月4日（水） 令和2年3月19日（木） 令和2年3月25日（水）</p>	<p>司会：久保 千春（国立大学法人九州大学） 西間 三馨（日本アレルギー協会九州支部）</p> <p>講師：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 「食物アレルギーの診断と治療」 宗 信夫（宗耳鼻咽喉科医院） 「アレルギー性鼻炎（花粉症）」 古江 増隆（九州大学大学院医学研究院・医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 小田嶋 博（国立病院機構福岡病院） 「気管支喘息」 久保 千春（国立大学法人九州大学） 「アレルギーとストレス」</p> <p>実習コーナー：「スキンケアと吸入方法の実際」 中島 亜希（さんはーと薬局薬剤師、小児アレルギーエドゥケーター） 田中 祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター）</p> <p>相談件数：2月17日（1名） 2月18日（0名） 2月19日（1名）</p> <p>座長：濡木 真一（大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座） 講師：松元 信弘（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野） 「気管支ぜんそく～吸入療法と自己管理～」</p> <p>司会：本庄 哲（国立病院機構福岡病院臨床研究部） 講師：吉田 誠（国立病院機構福岡病院） 「今年から福岡病院が呼吸器・アレルギーで新しく始めたこと」 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「花粉症は食物アレルギーの原因となるか？」 講師：森脇 篤史（国立病院機構福岡病院統括診療部） 「喘息とCOPD」 講師：中野 博（国立病院機構福岡病院呼吸器科） 「いびきと無呼吸～その対処方法～」 講師：深町 素子（九州医療センター感染症看護専門看護師） 「あなたにもできる感染対策」</p> <p>アレルギー全般について、どなたからでも質問をお受けします。</p>